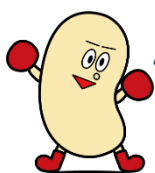


本市の働く世代に向けた取組

【健康づくりパートナー】 【健康にやさしいお店】 →P. 8、9へ

【鹿児島市慢性腎臓病（CKD）予防ネットワーク】

慢性腎臓病（CKD）は、自覚症状がないため、気づかないうちに症状が進行することが多く、進行すると透析治療や腎臓移植が必要となります。透析になると、週3回、4～5時間拘束され、医療費も年間一人当たり約640万円かかります。



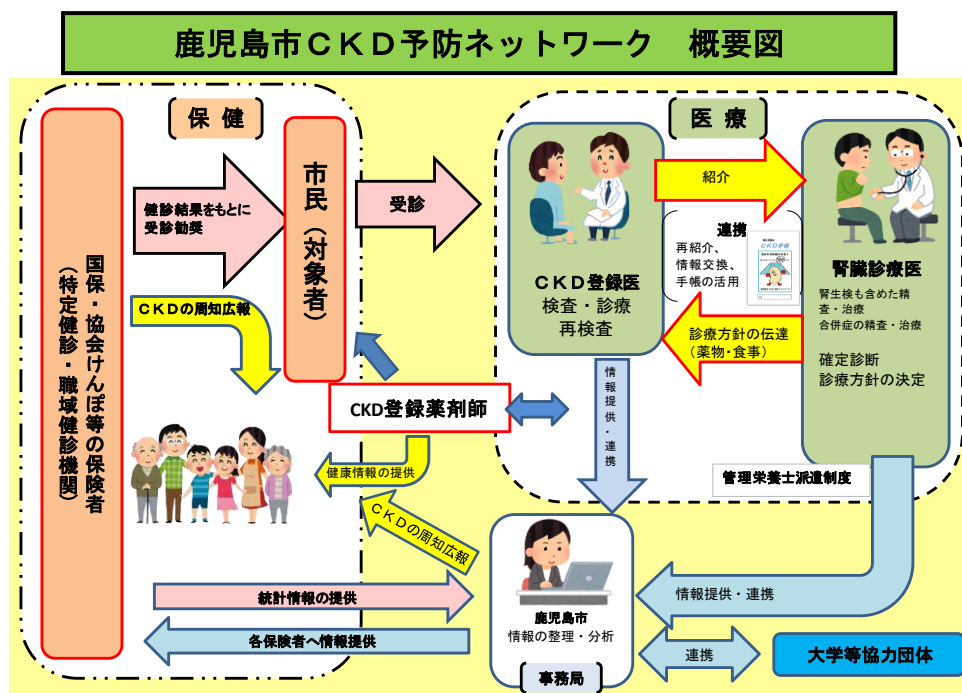
CKD予防ネットワークは、CKDの重症化を予防するため、CKD登録医^{※1}と腎臓診療医^{※2}が連携して治療を行うシステムのことです。

CKD登録薬剤師^{※3}は日頃服用されている薬の確認や、健診結果を見せて腎臓に関する注意点を一緒に考えてくれる地域の薬剤師です。（下図参照）

（CKD登録医、腎臓診療医、CKD登録薬剤師の一覧は鹿児島市ホームページでご覧いただけます。（下記参照）

- ※1 CKD登録医・・・鹿児島市の特定健診等に携わっている全ての医師のうち、CKD予防ネットワークの趣旨に賛同し、鹿児島市の登録を受けた医師。
- ※2 腎臓診療医・・・日本腎臓学会の認定する腎臓専門医、または、日本透析医学会の認定する透析専門医のうち、CKD予防ネットワークの趣旨に賛同し、鹿児島市の登録を受けた医師。
- ※3 CKD登録薬剤師・・・鹿児島市に所在する薬局等に勤務する薬剤師のうち、CKD予防ネットワークの趣旨に賛同し、鹿児島市等が開催するCKDに関する研修会を受講し、鹿児島市の登録を受けた薬剤師。

※市ホームページ⇒「健康・福祉」⇒「健康・医療」⇒「成人・高齢者の健康」⇒「鹿児島市慢性腎臓病（CKD）予防ネットワーク」⇒「CKD予防ネットワーク登録医一覧」にアクセスするか、下記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。



CKD登録医



腎臓診療医



CKD登録薬剤師

